

議事録

| | |
|------|--|
| 名称 | 令和7年度 大島地区学校適正配置地元代表協議会（第3回） |
| 開催日時 | 令和7年2月2日（月）19時00分～20時00分 |
| 開催場所 | 吉海学習交流館 大ホール |
| 出席者 | 【委員】 会長 外19名（教育長、副教育長を含む） ※1名欠席（吉海地区主任児童委員） |
| | 【その他】 吉海支所長、宮窪支所長 |
| | 【事務局】 今治市教育委員会、吉海地域教育課、宮窪地域教育課 |
| 傍聴者 | — |
| 議題 | 1 望ましい学校のあり方について 2 意見交換 3 中間まとめ |

議事録（要点筆記） 文中（※）は補足した内容

| | |
|-----|--|
| 会長 | <p>本日は、お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。 ただいまから第3回大島地区学校適正配置地元代表協議会を開催いたします。</p> <p style="text-align: center;">（会議録署名人を村上貴夫委員、矢野啓子委員に打診し、了解を得た）</p> |
| 会長 | <p>それでは議事2 議事に入ります。 第2回では、今回の第3回で、事務局から具体的な統合案を提示し、その案を踏まえて話し合いをすることとした。 この案をもとに委員により大島地区における望ましい学校の場所、あり方について検討いただきたい。 それでは、事務局の説明を求める。</p> <p style="text-align: center;">（事務局 資料1～4を説明）</p> |
| 会長 | <p>以上で、事務局からの説明が終わった。 それでは次第2（2）意見交換に移りたいと思います。 事務局からの説明を踏まえて、皆様の立場からご意見を伺いたい。</p> |
| A委員 | <p>自治会の代表として参加させていただいているが、この件についてはPTAの皆さんのお考えが一番大切になってくると思う。 我々は自治会の代表で、個人的な考えはあるが、PTAの皆さんの考えを尊重したいと思っている。</p> |

会長

吉海小学校 P T A のご意見を伺いたい。

B 委員

第 1・第 2 回を踏まえ、地域や個人の立場ではなく、現在および将来の子どもたちのために協議を進めたいという考えが示された。統合校については、これまで吉海小学校・宮窪小学校の両案を検討してきたが、今回提示された宮窪小学校案ではスクールバス運行に課題があると思われる。吉海小学校であれば、現行の中学校バス路線を活用でき効率的だが、宮窪小学校の場合は新たな路線・ダイヤ編成が必要となり、バス台数や人員確保が懸念される。これらスクールバス支援の課題をどのように解決する見込みなのか伺いたい。

事務局

現在、島内には宮窪町側・吉海町側それぞれ 2 路線ずつ、計 4 路線のバス路線がある。統合後の具体的な路線案は後日資料で示す予定だが、基本的には既存路線を延長する想定である。

吉海小学校を統合校とした場合、宮窪町の小中学生全員が乗車するため、1 便 27 人乗りの現行バスでは便数が不足する。一方、宮窪小学校を統合校とした場合は、吉海町の小学生が現在の 2 ルートを利用すれば、現行の便数で対応可能と考えている。

令和 11 年度時点の児童生徒数を踏まえた乗車人数の資料を 2 月中に送付予定であり、具体的な路線については今後の統合準備会で検討する。

C 委員

宮窪小学校に統合する案は、資料 4 で人間関係の広がりを意識した交流について、色々やり方はあると思うが、小中学校の距離が近い方がやりやすいと思うがいかがか。

バスについては詳しい資料をもらってから検討したい。

会長

将来のことを思えば、吉海町の子どもが宮窪町に行って、宮窪のことを知ることも大事かなと思う。

D 委員

資料 4 の教育活動について、6 年生が大島中学校の授業や部活動に参加している点は吉海小学校でも実施しているため、同様に記載すべき。また、小中学校の交流について、これまで実感がないが、今後実施予定として記載しているのか。

私自身の子どもは現在年長で、統合時は 4 年生になる見込みで、もともと遠方からバス通学のため、宮窪小学校への統合による通学距離の増加は大きな問題とは感じていない。個人的には宮窪小学校への統合に支障はなく、環境が変わることは子どもの視野が広がる良い経験になると

| | |
|------|--|
| | <p>考えている。一方で、現在のバス出発時刻（朝 7 時半頃）がさらに早まるかどうかは気になる点である。</p> |
| 会長 | <p>そんなに距離的には遠くはないが、10分は早くなると思う。</p> |
| E 委員 | <p>中学校との交流を多くもつならば、吉海小学校の方がいいとは思ふ。 1 回目の時、宮窪小には借地があるとのことだが、借り続けるのであれば、吉海小の修繕費用に充てたのでいいのではないかと。</p> |
| 会長 | <p>宮窪小学校の借地はプール用地である。ここは返却の方向で動いていると聞いている。</p> |
| F 委員 | <p>会議を通じて多様な意見を聞いたうえで、私としては少なくとも小学校は宮窪町に残してほしい。認定こども園については耐震の問題から吉海町への移転はやむを得ないと理解している。 宮窪小学校の校舎は、子どもの成長に配慮した設備や明るく広い教室など、教育環境として非常に優れており、その施設を活用すべきだと考えている。また、他地区を知ること子どもにとって良い経験になると思う。もし吉海小学校に統合された場合、宮窪の子どもが地元をよく知らないまま育つ懸念があるため、小学校の間は住み慣れた地域で過ごし、中学校で吉海町を知る流れが理想だと思う。 同様の意見は他にも多く、宮窪に魅力を感じて移住した家庭が、子どもを吉海小学校に通わせることへの戸惑いを感じているという声もある。</p> |
| 会長 | <p>地域の人の声も紹介していただいた。 何よりも校舎が新しいということが大きいと思う。施設は圧倒的に宮窪小学校の方が新しい。</p> |
| 副会長 | <p>施設面に関して、保護者が実際に吉海小学校と宮窪小学校を見学し、比較できる機会を、希望する方に設けてほしい。宮窪小学校はエレベーターや温水シャワー付きの保健室・特別支援教室など設備が充実しており、市内でも非常に優れた校舎であるため、実際に見て感じてほしい。また、雨後でも早く使用できる運動場環境など、子どもにとって恵まれた点も見学してもらいたい。 一方で、吉海小学校にも宮窪小学校にはない良さがある可能性があるため、十分な情報提供を行い、納得した判断につなげることが重要である。</p> |

あわせて、バス通学となる家庭の負担増への配慮として、過去の統合事例を踏まえ、バス対応が難しい地域ではタクシー利用など柔軟な通学手段も検討していただけるとありがたい。

事務局

1点目、施設の公開については、平日は難しい。土曜日・日曜日の児童がいない時に施設見学することは、第一次の統廃合検討の際も実施したことがある。日程等調整させていただき、ご要望があればお応えしたい。

2点目、バス通学に関わる通学方法については、この場所でこうする、と言い切ることは出来ないが、細部にわたり調査させていただき、最適な通学方法を検討させていただきたい。

G委員

どちらの小学校も地域に密着した学校であることは間違いないので、(地域どの)交流などを考えていただけたらいいと思う。

先ほどから課題になっているバスの件だが、朝だけではなくて帰りのバスについても検討いただきたい。今現在、宮窪小学校は2方向、吉海小学校も2方向だが、バスの時間に合わせて校時(時間割)を組んでいる。これが4方向になってしまうと、待機時間が生じるためバスが出発するまでの時間をどうしても引き延ばさないといけないので、一斉に時間を組み替える方法があるといいと思う。

中学校においては、宮窪地域・吉海地域と一緒に活動しているが、そのあたりの状況を教えていただきたい。

H委員

中学校では4方向からバスが来ているが、下校時刻は早い子が5時9分、遅い子が5時46分、この時間の前後10分くらいで全ての生徒が下校できている。しかしこの時間まで引っ張らないといけない。スクールバスを瀬戸内海交通に毎回(下校時刻に合わせて)出してくださいとは言にくいので、あらかじめ3時にバスで帰る時は、5時間授業にしようとか、バスの時間までは教室で自習をする、あるいはタブレット学習をする、ということで運用している。

登校については、全員同じ時間帯、概ね7時30分から7時45分の間に来るので、田浦の方がちょっと早いなどはあるが、7時55分には全員が教室に入っている状態である。15時55分に全員が帰れる状態で、今のところはバス会社と取り決めている。

会長

バスがない学校に比べると、校長、教頭の大変さがよく分かる。

I 委員

今回こうやって資料で、宮窪小学校の方に統合すると今回初めて聞いて、そうなんだというのが率直な感想である。

宮窪小学校が16年経過している、吉海小学校が44年経過していると言われた。前回の話で、両校とも学校は耐震面では大丈夫だが、地盤については宮窪町小学校の方がしっかりしていると聞いた。学校に子供を預ける親としては、地震など（災害が）来たときに、宮窪小学校の方が耐久性があるというので宮窪小学校の方がいいかなあとは思っていた。

災害が来た時のことを一番心配しているので、災害に対する耐久性の観点から（統合案が）宮窪小学校になったと考えていいのか。

事務局

第2回の時に、地域施設としての機能という資料を出し、災害避難の可否という欄で、土砂災害や、高潮、津波、こういったときには使用ができないというご説明はさせていただいた。

吉海小学校と宮窪小学校は、それぞれ何かしらの制約を受けている地域に含まれている。

宮窪小学校は、土砂災害警戒区域に入っているが、この区域は急傾斜地の崩壊、土石流などの土砂災害から子どもの命を守るという地域に指定されている。

こういった災害については、十分予知できる部分もあるかと思う。また、そういった状況になる場合、学校は休校になっていたり、避難がもうすでに行われていたりというようになると考えられる。

災害については、防災教育なども含めて対応できたらと思うし、その区域内に建物を建ててはいけないということではない。

児童の安全面というところは、学校の方も十分気をつけながら、日常生活、授業を進めてまいりたい。

会長

事務局のたたき台として、宮窪小学校案を提示いただいた。

吉海地区の方からも色々な意見が出たと思う。

これらの意見をまとめたものを、令和7年度の間中まとめとさせていただきます。

事務局から何かあるか。

事務局

ここまでのご意見をまとめたものが、令和7年度中間まとめとさせていただきますが、その内容を支所だより等で住民の皆さんに周知する際のレイアウト案を作成したので、今からお配りする。それを見て、今の段階で周知したのでいいか、ご検討いただきたい。

（資料 支所だよりレイアウト案を配布）

事務局

今お手元に配りましたのは、現在、統合の検討を進めている4地域それぞれで配った場合ということで、あえて地区名を挙げていない。

第3回までの議論の経緯について記載をし、住民の皆様にお知らせをする場合のレイアウト案である。

ちなみに玉川地域、それから、菊間地域については、第2回終了時点で、支所だよりに入れている。

そして委員さんも変わるので、広く住民の皆さんにもお知らせするタイミングではないかということで、ご提案させていただいた。

会長

町民の方の関心も高いと思う。

現在までの状況としてこのようなことまで話し合っているということをお知らせしたのでよいか。

(委員 了承)

会長

それでは、地域教育課を含め事務局にはよろしく願います。

本日はここまでとさせていただいてよろしいでしょうか。

事務局何かあるか。

事務局

次回の日程調整だが、4月にメンバーが変わってから、改めて日程調整のほうをさせていただき、今の予定では、5月ごろに第4回を開催させていただきたいと考えている。

その点もあわせて、引き継ぎ等よろしく願います。

J委員

メンバーが変わる件だが、こども園では4月から保護者会がなくなる。

事務局

こども園、保護者から何人参加するか、どんな形で参加いただくか(未就学児保護者の参加)については、4月以降調整させていただければと思う。

J委員

この4人で話し合って、誰かが出るということでもいいのか。

事務局

引き続き、参加いただくことは構わない。メンバーを変えていただくことも人数を変えて参加いただくことは問題ない。

例えば、菊間だと小西保育所とか、菊間や亀岡だけではなく、他の保育園からも参加しており、各地域でご判断いただければ構わない。

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>基本的には、地域ごとの年代（未就学児は認定こども園の保護者、小学生は小学校 PTA）の代表の方が参加いただくのがいいと考えている。その人数が2人であっても1人であっても構わない。</p> |
| 事務局 | <p>来年度の役員変更について、各団体で交代などある場合は、事務局に連絡してほしい。</p> <p>（各団体の）会長が続投する場合など、様々なケースが想定されるため、地域教育課を通じて市（事務局）に情報提供いただければ、新しい役員名簿を作成する。あわせて、各団体内で十分に協議し、役員を決定した上で、円滑な引継ぎを行ってほしい。</p> |
| 会長 | <p>それぞれの地域教育課とよく相談していただきたい。</p> <p>長時間にわたり、色々な意見を出していただき、ありがとうございます。</p> <p>今年度の中間まとめを決めさせていただいたので、住民の方々にもお知らせしていきたいと考えている。</p> <p>来年度の来られる方は引き続きどうぞよろしく願います。</p> <p>それではどうもありがとうございました。</p> |

以上、会議の次第を記し、その相違ないことを証するため署名する。

令和8年 3月 2日

村上（貴）委員 村上 貴夫

矢野（啓）委員 矢野 啓子

